

文化・芸術

「First Spring」

2011年、シェルパール、チエコビーズ、
広島ビーズなど、26・0号×14・0号（作家蔵）

御子貝仁美（1971年〜）

2002年ごろから独学でアクセサリー制作を始め、11年以降は国内外のビーズコンテストに意欲的に出品。以後数々の受賞を重ねてきました。1.5ミリのほどのビーズを一粒ずつ編み上げる御子貝仁美さんのコスチュームジュエリーは、草花の息遣いや季節の移ろいを繊細に織り込んでいます。咲き誇り、実を結び、やがて芽吹く―そんな自然の循環が作品に宿ります。

本作は、米国のコスチュームジュエリー界をけん引したミリアム・ハスケルへのオマージュとして、現代の素材を用いながらアンティークの趣を追求した一点。御子貝さんが新たな表現の高みを目指す契機となった作品です。光を受けて響き合うビーズは、「First Spring」の名の通り、新たな季節の息吹を静かに伝えています。（小此木）

※18日午後2時から御子貝仁美さんのアーティストトークを展示室で開催します。



大川美術館企画展

「桐生のアーティスト2025 KIRYU Fantasia 桐生幻想曲」から

名画の扉